2012年1月16日作成

会報 No.4

平成23年第4回定例会（12月議会）報告

特集 「議員報酬等 10%カット」発議 反対多数で否決

「議員報酬１０％カット」の発議が最も若い柳議員から出されたが、反対多数で否決された。

６月議会では市民に痛みを強いる「補助金や事業費の 20%カット」と「新規事業の中止」の議案が議会で可決されている。そんな中、議員も痛みを分かち合おうと上記の発議が出されたが否決となった。

○発議内容:「浦安市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」（主旨は市議の報酬 10%カットを平成 24 年１月１日から実施）

○提出者：柳　毅一郎（敬称略、以下同様）

○賛　成：折本、広瀬、水野

○賛成討論者：折本、広瀬、水野

○賛成討論概要

・「復興計画基本方針」にある痛みと悲しみを皆で分かち合う心に基づいて市議自らカットしよう。

○反　対：秋葉、芦田、岡野、岡本、西川、末益、宝、田村、醍醐、西山、中村、長谷川、深作、美勢、宮坂、元木

○反対質疑者：芦田、岡本、末益、元木

○反対質疑の概要

芦田：①発議の経緯、プロセスに同意できない。

②１０％カットの根拠

③否決された時の決意

末益：①議会とは何か？

②柳議員と同年代の全国平均給与は？

③「たちあがれ日本」の考えか？

④（柳議員の）年齢は？

⑤会派の同意がいつ、何時間かけて話しあったか？

元木：①手続き上に問題がある。

②浦安市特別職報酬審議会に諮ったのか？

③年齢によって生活費が違う。

岡本：会派全員の賛同を得て提出すべきであった。

柳議員は 10%カットの根拠として近隣市との比較を挙げた。

近隣市の議員報酬（平成23年3月末現在）

市名	人口	議長	副議長	市議
習志野	16万人	54万円	50万円	48万円
佐倉	17.6万人	52万円	48万円	46万円
流山	16.4万人	54.7万円	48.7万円	45.8万円
浦安	16.5万人	63万円	56万円	52万円

※賛成･反対質疑詳細の全般は市議会ホームページの「議会中継」ビデオをご覧ください。

傍聴者の”声”

反対理由としては、“提案のプロセスが性急”“合意までの手続きに不備があるのではないか？”というものであった。

しかしながら、そもそも議員発議は 2 名以上の議員で提出できる権利が認められている。本議会において「手続き論」と「合意形成論」を反対理由に追及することは、まことに奇異であるとしか言いようがない。議会での「議論の場」を取り違えているのではないだろうか。

また、議員の報酬は、一般市民の生活費としての「給料」とは根本的に意味が異なる。先に、ある議員が「この液状化被害は甚大だ、未曾有だというのであれば、せめて特別職の歳費を引き下げたらどうか」という質問をした。それに対し、市長は「そう言われるのなら、議員からされたらどうですか。」と答えた。この答弁を聞いた議員諸氏は何も感じなかったのだろうか。４人の見当違いな反対質疑の集中砲火にも関わらず、「進取の精神」を忘れず問題提起する最も若い議員の心意気をここでは応援したい。「好漢、弧ならず」一層の奮闘を期待したい。この問題をこのままで終わらせてほしくはない。

傍聴者のつぶやき

◆議員の発言中、西川・末益・深作 3 議員のヤジを議長は制止しなかったよね。

◆岡野議員、醍醐議員は市議選の前、ある市民団体が市議候補者全員に対して行ったアンケートで、市長・議員・職員の報酬削減に賛成していたよね。

◆柳議員の提案理由の答弁によると応急復旧に 300 億円、国の補助 177 億円、市の負担は 123 億円となる。市債を発行したら、平成 29 年度より毎年 9 億円ずつ 15 年間償還することになる。

◆末益議員の「若い柳議員をつぶしたくないので・・」と脅迫ともとれる発言に、議長以下これを問題視しなかったのはいかがなものかと思う。

《追記》柳議員、折本議員は所属会派「復興浦安」（岡本、西山、醍醐、岡野）から除名された。名誉ある除名かも・・・

「スワン＆ベーカリー」について気になる質問

市の補助金をもらっているある障害者団体出身の末益議員が一般質問で「スワン＆ベーカリー」について質問をしました。新浦安駅前の「スワン＆ベーカリー」は場所としても一等地であるのに連続して赤字であるが、あの場所を障害者や高齢者のための施設としてもっと有効に利用したらどうかという質問でした。この店は、クロネコヤマトの元社長で元理事長だった故小倉昌男氏が「障害のある人もない人も、共に働き、共に生きてゆく社会の実現」のノーマライゼーションの理念を実現させるために設立した会社が経営しています。障害者にも正当な報酬が支払えるような経営の仕組みをつくり実践しているということで広くマスコミにも取り上げられました。そのような崇高な理念で直営とフランチャイズで全国展開をしており、市としてもそのような理念に共鳴して出店を依頼したと思います。この店は、特に市から補助金をもらっているわけでもありませんし、家賃も支払っています。

■一般質問からは「放射能関連」「福祉関連」についてお伝えします。（議員名は敬称略）

これで浦安の子どもを放射能から守れるのか！？

「放射能関係」の質問が７名の議員（水野、田村、岡野、末益、西川、美勢、広瀬）から出されました。

● 浦安市の放射能除染の対象となる数値は、毎時１マイクロシーベルト（μＣＶ）。だが市役所職員は現場で測定して0.23μCV以上あれば除染の対象としているとのこと。
市川市では除染対象値を0.23μCVとしている。

● 除染作業は、公園や学校などは市が行い私有地は市民がやることになっている。市民がやって数値が下がらない場合は、市に連絡すれば除去してもらえる。

● 浦安市では、給食食材の放射能検査はやっていない。
市の見解は、市場に流通している食材は国や産地で検査しているから安全だとのこと。

傍聴者のつぶやき

◆松崎市長は放射能汚染について「今の浦安の放射能は最悪かと言うとそうではない。最悪だったのは米ソが核実験をしていた時だ。国の安全基準は国際基準だから安心していいのではないか。」と言っているが、市民、特に子どもを持つ親は納得できるだろうか。

◆松崎市長は、放射能汚染の補償を東電に「請求しない」と言明。千葉県知事は「請求する」と言っているのだが…。

福祉関連

子どもの安全・安心と高齢者福祉について５名の議員（水野、芦田、末益、折本、秋葉）から質問がありました。

● ポリオワクチンの接種率は４５．２％と低いので高める対策をお願いしたい。

● ３年保育の市立幼稚園は元町・中町に５園あるが、新町には市立の園がない。今後作る予定はないかとの質問に対し、私立の園で予定されており今後の推移を見て考えるとのこと。

● 保育園の待機児童数は１０月１日現在で１０４人、一方幼稚園の入園率は６２％。保育園は２４年４月に入船地区に定員６０名の園が開園する。さらに２４年度は３年保育、預かり保育の拡充を「みなみ幼稚園」「明海幼稚園」で行う。

● 高齢化社会に向けた市の取り組みに関する質問がいくつかあり、市の担当者は以下の答弁をした。

①浦安の 65 歳以上の人口比率は 23 年 3 月 31 日現在で 12.12%。地域別では元町 10.8%、中町 17.2%、新町 6.7%。

②小規模特養は 24 年に堀江と当代島、25 年に富士見に、大規模特養は 27 年に当代島に開設予定。

③「高齢者住まい法」が改正され「サービス付き高齢者住宅」に一本化されたが、今後は国・県の動向をみて対応してゆきたい。

東日本大震災復旧・復興に関する特別委員会

・参加議員（委員）：全員（２１名）
（委員長：秋葉、議長：辻田／敬称略）

９月議会で設置されたこの特別委員会の４回目（１２／１３）が開催され、「今後の進め方」について協議されました。

その結果、各会派から１名ずつ選出された代表者が、各会派及び無会派から出された「復興にあたっての基本理念」が記載された提言書を基に段階的に纏め上げ、その都度「特別委員会」に諮り、最終的に議会としての提言書を完成させるということになりました。

この日は主に提言書を纏め上げる構成メンバーについて議論が交わされ、多数会派から複数出すのか、無会派の委員の扱いをどうするのかについて意見が交わされました。
無会派委員からは委員長に対し「提言書を提出しているのだからメンバーに加えていただきたい」旨の強い要望があり、委員長は「委員も会派を組めば良いのでは」とか「私は無会派を排除しているわけではないが、一応議会規則にのっとり決めるべきと考えている」等のやり取りがありました。最後は委員長一任となり、無会派を除く各会派から１名と決まりました。

まとめ作業は原則非公開とのことです。

傍聴者のつぶやき

◆提言書のまとめ作業に無所属会派の参加が認められないとなった時、他の委員から異論は出なかった。

◆提言書まとめの重要度から考えた時、委員長にはもっと議論を深めて決めてもらいたかったよね。

◆提言書のまとめ作業が非公開なのは納得がいかないですね。

◆一人の無会派委員は発言権のない「オブザーバー」となったけど、市民の信託を受けた全議員に発言が担保されているのではないのかな・・・

他のテーマの傍聴者のつぶやき

◆西川議員は東西線浦安駅前活性化のため、駅のそばに市庁舎移転を検討して欲しいと訴えていたね。
えっ！？

◆会派「みらい」（宝議員、長谷川議員、西川議員）だけが会派代表総括質疑で質問をしなかったのは職務の放棄と同じではないか。

◆副市長２人体制にする条例変更に賛成討論の際、西川議員が「党利、党略、パフォーマンスで反対するものがいる」と反対議員を非難。

更に「私は今回の震災でどの議員よりも働いたと自負している」と誇らしげに述べたが、反対討論に立った折本議員は「それこそ西川議員のパフオーマンスである」と一喝！
ほんとだよね。

３月議会は平成24年度の予算が審議されます。ぜひ傍聴に行きましょう。

一般質問や委員会質疑は議員の皆さんの日ごろの調査や活動の成果が見える場でもあります。
日程は「浦安市議会のホームページ」をご覧いただくか、議会事務局にお問い合わせてください。（047-351-1111から議会事務局に取り次いでもらえます。）

◆発行：「浦安市議会ウォッチングの会」代表：西島延大
◆連絡先　・e-mail：watching@jcom.home.ne.jp
・fax: 047-355-9079
◆会のブログ：検索は「浦安市議会　傍聴」でOKです。

会報のポスティングにご協力いただける方のご連絡お待ちしています。